

## 『改訂版ポプラディア』用謎リスト の答え【2巻】

2巻 う・え・お・かそ	
A	4室(28頁)
	高さは381m。(130頁)
	原ゆたか(268頁)
	14か国(243頁)
	1月2日(308頁)
	5月5日の端午の節句(342頁)
	緑に茶と黒がまじった色。(23頁)
	イギリスのウースターシャー地方ではじめてつくられたので(31頁)
	魚やイカ(217頁)
	ナショナル バスケットボール アソシエーション National Basketball Association(103頁)
B	人間の死体が骨だけになったもの。(271頁)
	ネコ目イタチ科の哺乳類。(203頁)
	せいろうでむした飯を、かたいという意味の「こわ」をつけて強飯とよんだ。(203頁)
	生まれてから7日目の祝い。(208頁)
	毛糸などで編んだ、ポタンのついた前あきの上着。(254頁)
	流行性耳下腺炎という感染症の俗称。(214頁)
	カエルの幼生の呼び名。(214頁)

<b>B</b>	正月に食べる特別な料理。(210頁)
	イギリスのオックスフォード市にある大学。(216頁)
	ヒトの下あごの先端で、ややでっぱっている部分。(218頁)
<b>C</b>	地球、火星、木星などの惑星や準惑星などのまわりをまわっている天体。(71頁)
	サウジアラビアのマッカ(メッカ)にあるイスラム教神殿の名で、もっとも神聖な場所とされる。(258頁)
	動物の体表をおおう複数のかたい板状の小片。(61頁)
	1887年、ポーランドの眼科医ザメンホフが、世界共通語となることを願ってつくった言語。(90頁)
	コンピュータの画面上に文字を入力したり、図形や絵をえがくときに、次の情報を入力や、操作する位置をしめす記号の一つ。(254頁)
	カレイ目ウシノシタ科とササウシノシタ科にふくまれる硬骨魚類の総称。(30頁)
	一生、またはその大部分を海ですごす魚類。(275頁)
	1年、あるいは一生のある時期に、広い範囲を移動(回遊)する魚のこと。(285頁)
	太陽系の第8惑星。(261頁)
	満月から新月へと月が欠けていく途中でみられる半月。(323頁)
<b>D</b>	13世紀の鎌倉時代(204頁)
	カシワの葉は新芽が出るまで古い葉が落ちないため、子孫が繁栄するようにという願いをこめたものといわれている。(342頁)
	ベテルギウス(237頁→9巻239頁)
	リゲル(237頁→11巻136頁)
	レントゲン(95頁)

<b>D</b>	モモ、ブドウ(189頁)
	秋から冬(226頁)
	書道の上達を願う。(308頁)
	カリスト(154頁)
	世界で初めて地球が球体であることをとなえ、影の角度から地球のまわりの長さを4万5000km(実際は4万km)と計算した。(115頁)
<b>E</b>	セイウチ、ノルマ、インテリ、トロイカ、カンパ、ペチカ、イクラ(291頁)
	レオナルド=ダ=ビンチやアインシュタイン、エジソン、アンデルセン、チャーチルなど(313頁)
	約-196°C(80頁)
	それまで声にだして歌うことが主だった歌を、文字によって記録する文学にし、枕詞や序詞、対句などの技法を用いて格調高い作風をつくり、長歌の形を確立した。(309頁)
	インコ類の羽毛には光沢があるが、オウム類の羽毛には光沢がない。(142頁)